

令和4年度開校

令和3年10月11日 第7号



沖縄県立那覇みらい支援学校
開校準備室だより

〒900-0024

那覇市古波蔵4丁目10番17号

電話 (098)855-7831

FAX (098)855-7832

沖縄県立那覇みらい支援学校

校長 新垣 ゆかり

日中はまだまだ30度をこえる日もありますが、朝夕の風も心地よく、過ごしやすくなりました。

右の写真は、本校3階庭園に植わっている四季柑の木です。8月から実をつけはじめ、数本ある四季柑が同じように実っています。

本校には、実のなる木を幾種類か植えています。子供たちが実をもっている笑顔を想像しました。街の中にあっても季節を感じることができる校内のオアシスにしたい3階庭園です。



那覇みらい支援学校が正式設置 学校での業務開始
～連絡先も変わりました～

これまで、県教育庁内に那覇みらい支援学校開校準備室として設置されていましたが、令和3年10月1日付で「那覇みらい支援学校」が学校として沖縄県立特別支援学校管理規則に設置されました。

配置された職員の人員には変わりはありませんが、学校になりましたので職名が校長や教頭、事務長、主任、主幹教諭、教諭（2名）の職名となりました。

また、学校開校に向けての準備は、学校で進めることになりました。10月1日の校長への辞令交付式で金城教育長は、「那覇市をはじめ県民の皆さんからの那覇みらい支援学校への期待が大きいので、かかわる皆さんと信頼関係をつくりながら開校に向けて準備を進めてほしい」というお話をいただきました。

職員7名これまで以上に力を合わせて取り組むことについて決意を新たにしました。現在、校舎は完成引き渡しが進んでいますが、外構・運動場工事の12月完了に向けて、急ピッチで工事を進めているところです。12月の説明会が安全に開催できるようこれから調整を進めていきます。

新しい連絡先
は右記のとおり
です。

電話番号 098-855-7831

(098-(ハイゴー) - (ナハミライ))

FAX 098-855-7832

住所 那覇市古波蔵4丁目10番17号



島尻特別支援学校での説明会終了しました。

これまで延期となっていました島尻特別支援学校での学校説明会を4回に分けて無事に実施しました。緊急事態宣言下のもとではありましたが多くの保護者の皆様に御参加いただきました。ありがとうございました。保護者の皆様からの期待と不安の声をきかせていただき、その不安の解消に向けて、情報提供を多く行っていきたいと考えています。また、関係5校の御協力のもと無事に終了いたしました。ありがとうございました。島尻開催の際に、いくつか質問等がありましたので紹介いたします。

(質問) 現在特別支援学校に在籍している児童生徒保護者向けの12月学校説明会は保護者だけですか。	12月はまだ工事が続いている状況にあります。駐車場について校内に乗り入れが難しいことが想定されています。12月の学校説明会につきましては、現時点では、保護者の皆さんだけの御案内になると考えています。御理解をお願いします。
(質問) 子どもが新しい環境に慣れにくいので、学校見学等を行って、4月から行く学校に慣れさせたいが、可能か。	(当日の御意見をを受けて調整しました) 外構工事が完成した後、安全上の確保ができ次第、1月以降に学校施設見学会を実施予定しています。日時につきましては、現在在籍している学校をとおしてお知らせします。

高等部志願前相談（出願資格）を実施中

9月末から、高等部志願前相談を関係特別支援学校（島尻、大平、西崎、鏡が丘）で実施しています。志願前相談は前々号からもお伝えしているとおり、出願資格となっています。本人の意志が最も重要です。もし急に志願前相談を受けないことになった場合には、必ず事前に本校あて連絡をお願いします。また、日程変更が必要な場合は、相談をお願いします。

備品の購入に向けて

入札業務

開校に向けての大きな仕事の一つに備品の選定、入札の業務があります。6月以降スクールバスの入札が完了し、本校の依頼した仕様で生産していただいています。

7月からは、児童生徒に直接かかわる（各教科の備品や消耗品：小中高、全ての教科で必要な）備品等を予算に合わせて、そろえていく作業を行っています。その際、本校の職員はすべての教科等の備品について対応できないため、特別支援学校職員や教育センターの研究主事の皆さんの御協力をいただき、備品の選定を行いました。現在は、給食等で使う備品や食器などの消耗品について、特別支援学校栄養士会等に情報提供をいただいているところです。この選定業務のあと、事務長、事務主任で、予算等を確認しながら、入札の業務を行います。備品等が納品されるまでには、備品選定、入札、発注を経て、数か月の期間を要します。その対応を何度も繰り返し予算を大切に使いながら3月までに備品をそろえていきます。学校開校に向けての業務の中でもかなり大きな業務です。御協力いただいている皆さんには、お忙しい中、対応いただきありがとうございます。今後も校内での連携はもとより、教育庁はじめ、学校関係者の皆さんのお力添えをいただきながら、準備を進めていきます。

